

リハビリテーション指標を活用した分析

【志摩市の概要】

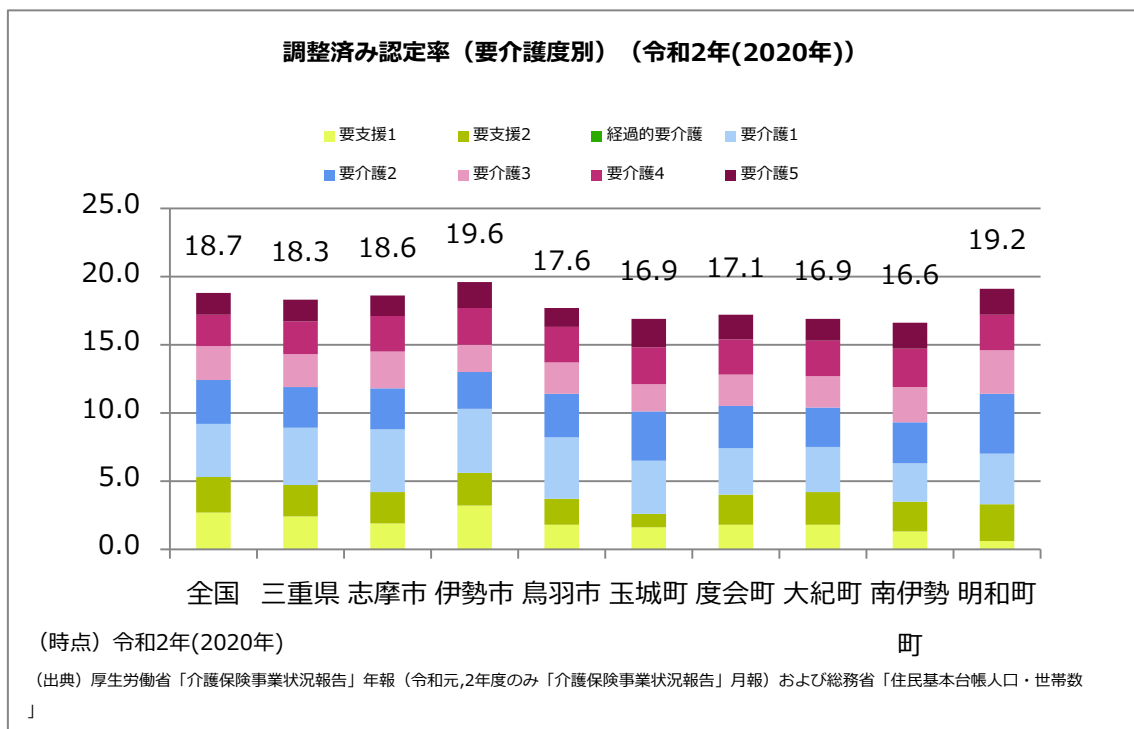
●基本情報

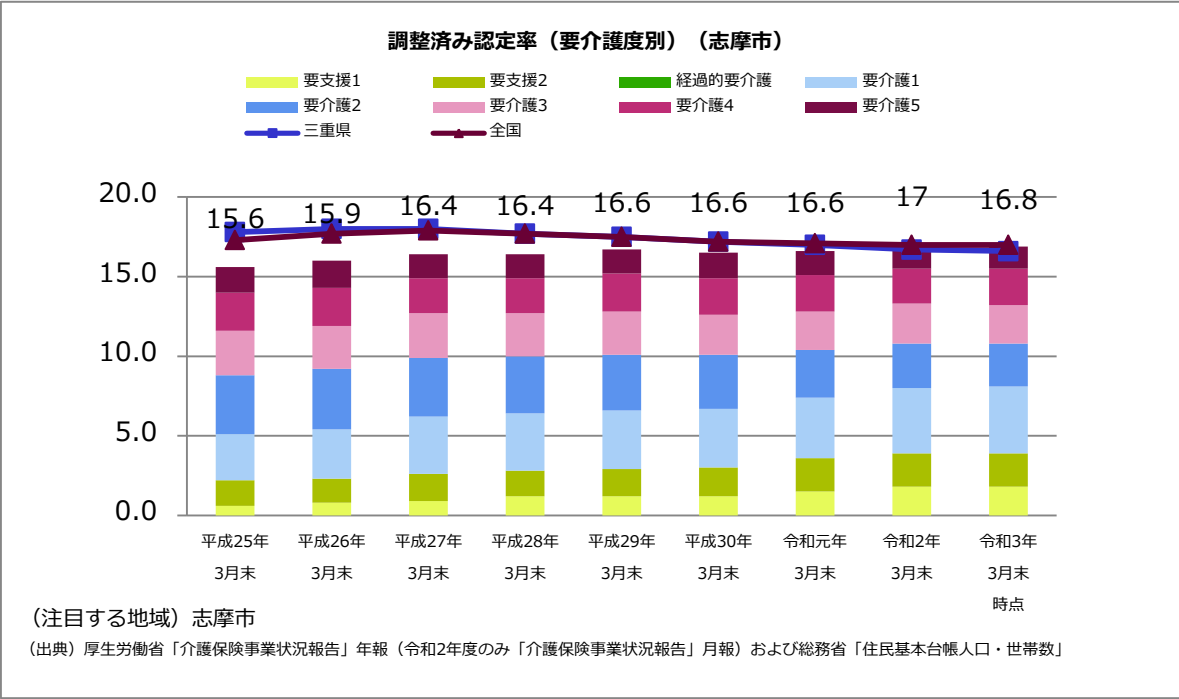
人口	45,811 人
高齢化率	41.3%
要介護認定率	20.6%（性年齢調整後 18.6%）

見える化システム 令和2年時点

●認定者の状況

地域間の人口構成の違いを調整した「調整済み認定率（要介護度別）」から、他地域と比較して相対的に要介護2以下の軽度認定者が多いことがわかる。また、軽度認定者の割合は、増加傾向にある。





【地域の目指す理想像】

ささえ“あい” 支えあって元気に老いる！ いつまでも元気に日常生活を送る

【理想像実現のためのより具体的なビジョン】

- ・高齢者の実態を的確に把握しながら、サービス提供体制の整備に向けた検討を行う。

【課題・施策検討に向けた確認事項】

＜ストラクチャー指標から把握される地域の現状＞

●リハビリテーションサービスの施策・事業所数

サービス提供事業所数	
訪問リハビリテーション	2 事業所
通所リハビリテーション（介護老人保健施設併設：2、病院併設：2）	4 事業所
介護老人保健施設	2 施設
介護医療院	—
短期入所療養介護（介護老人保健施設）	2 施設
短期入所療養介護（介護医療院）	—

●リハビリテーション専門職の数

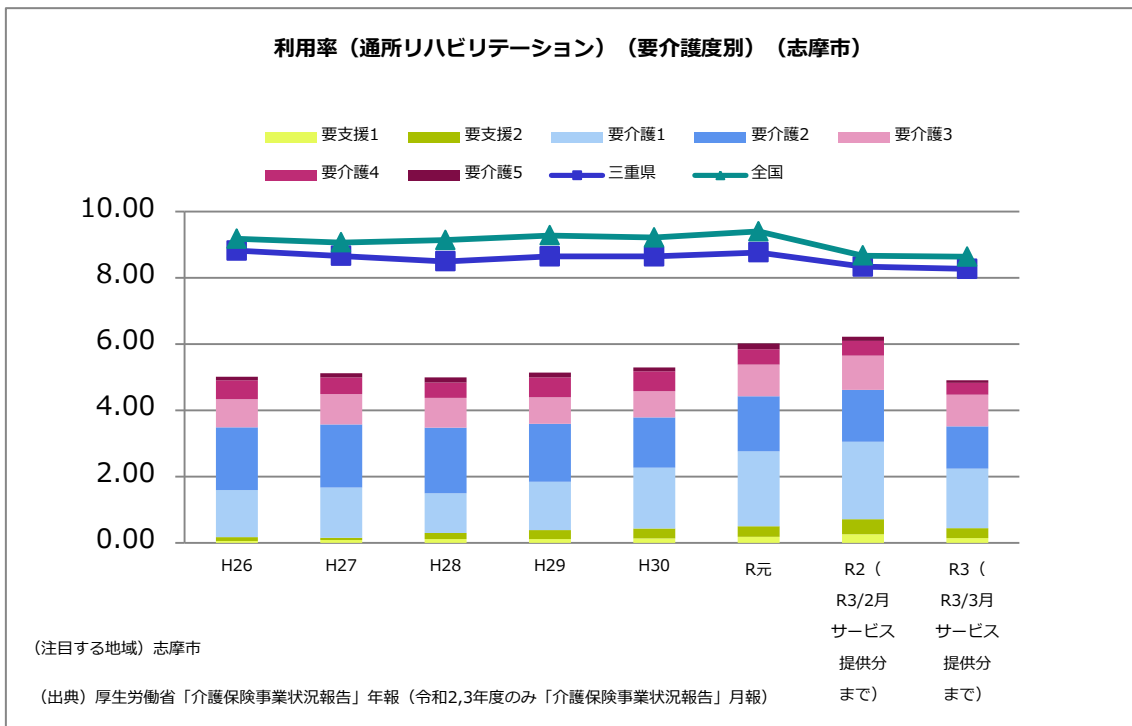
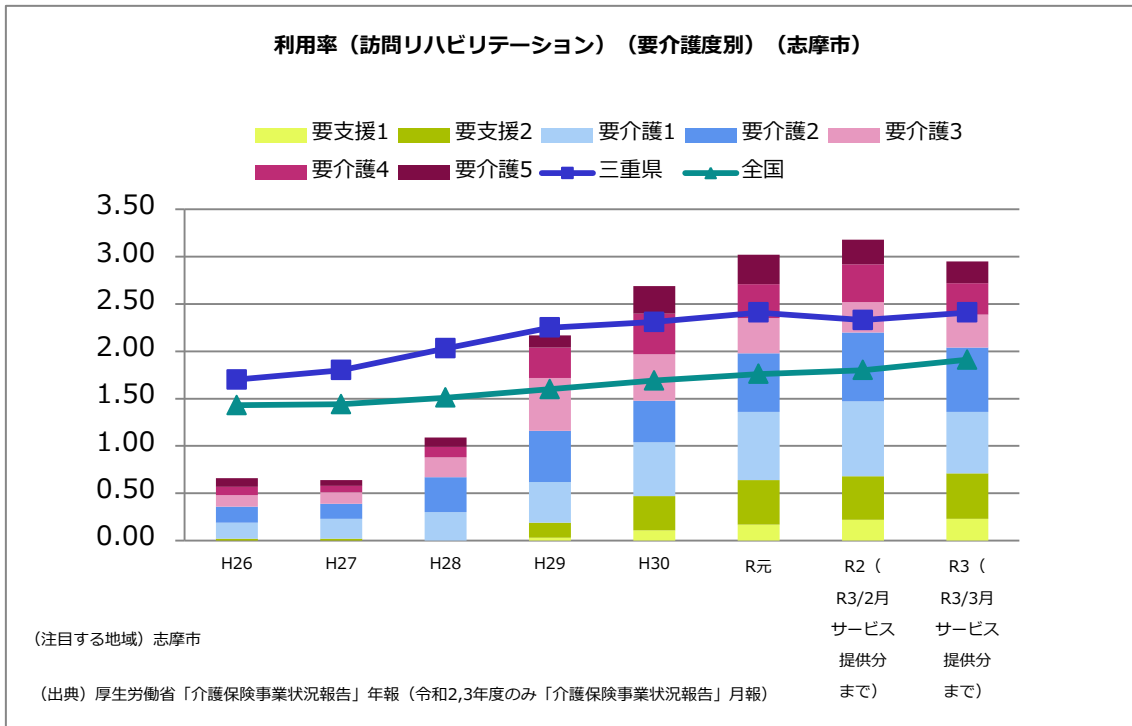
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 (認定者 1 万人あたり)		全国	三重県	志摩市
介護老人保健施設	理学療法士	12.04	17.71	26.79
	作業療法士	8.31	7.02	8.04
	言語聴覚士	1.72	1.26	-
通所リハビリテーション (介護老人保健施設)	理学療法士	9.62	8.17	-
	作業療法士	3.44	2.83	-
	言語聴覚士	0.53	0.52	-
通所リハビリテーション (医療施設)	理学療法士	7.76	10.06	21.43
	作業療法士	4.61	4.30	5.36
	言語療法士	0.81	0.63	-

リハビリテーション専門職（常勤換算従業者数）について、理学療法士、作業療法士については、全国平均よりは多い。また、作業療法士については介護老人保健施設は三重県平均より、通所リハビリテーション（医療施設）では全国や三重県より多い。言語療法士については、市内にも従業者がいない状況。

<プロセス指標から把握される地域の現状>

●リハビリテーションサービスの利用率

- ・訪問リハビリテーションについては、利用率は全国や県と比較して高く、通所リハビリテーションは全国や県と比較して低い、ともに近年上昇傾向にある。



●自立支援に取り組むサービスの提供状況

訪問リハビリテーションは、短期集中リハビリテーションを実施加算算定者が少ないながらも取り組まれているが、リハビリテーションマネジメント加算Ⅱ以上がない。

通所リハビリテーションは、短期集中リハビリテーションはまだ県や全国に比較して少ない状況ではあるが、リハビリテーションマネジメント加算Ⅱ以上の算定者がいることがわかる。

当市においては、介護老人保健施設が退院患者を中心として積極的に短期集中リハビリテーションを提供し、通所リハビリテーションにおいてリハビリテーションの管理を実施することで、地域のリハビリテーションを担っている状況にあると考えられる。

短期集中（個別）リハビリテーション実施加算算定者数（認定者1万対）

	全国	三重県	志摩市
訪問リハビリテーション	8.42	7.39	2.55
通所リハビリテーション	32.43	31.43	28.30
介護老人保健施設	93.60	99.31	253.87
介護医療院	1.90	0.09	0

退院（所）日又は認定日から起算して3月以内の期間に集中して行われるリハビリテーションにおいては、介護老人保健施設が全国や県と比較して多くなっている。

認知症短期集中リハビリテーション実施加算算定者数（認定者1万対）

	全国	三重県	志摩市
通所リハビリテーション	1.00	0.61	0.21
介護老人保健施設	31.61	24.08	1.70
介護医療院	0.26	0	0

当市は、認知症を有する利用者の生活機能を改善するためのリハビリテーションを利用する算定者は全国や県と比較して大幅に少なくなっている。

	全国	三重県	志摩市
個別リハビリテーション実施加算算定者数[認定者1万対]	57.37	60.78	98.53

介護老人保健施設における短期入所療養介護において算定が可能な加算であるため、当市の場合は他と比較して多くなっている。

経口維持加算算定数（リハビリテーションサービス）（認定者1万対）

	全国	三重県	志摩市
介護老人保健施設	48.82	43.07	28.09
介護医療院	2.51	0.13	0

他職種での経口維持への取組については、県や全国と比べてまだまだ低いことがわかる。

リハビリテーションマネジメント加算Ⅱ以上算定者数（認定者1万対）

	全国	三重県	志摩市
訪問リハビリテーション	15.24	2.58	0
通所リハビリテーション	146.11	128.91	78.95

訪問リハビリテーションでは算定者がおらず、通所リハビリテーションも県や全国に比べて少ないことがわかる。

	全国	三重県	志摩市
生活機能向上連携加算算定者数[認定者1万対]	198.65	208.93	427.95

外部のリハビリテーション専門職等が定期的に利用者の状態を把握し、個別機能訓練計画や助言した場合の加算について、当市は全国や県に比べて多いことがわかる。

【分析】

当市は、軽度者の割合が高くかつ近年増加傾向にある。軽度者の介護予防及び重度化防止に向けて、リハビリテーションサービスを含めた取組が必要である。訪問リハビリテーションの利用率は全国や県に比較しても高く、通所リハビリテーションについても年々利用率は高くなってきている。

当市では、理学療法士、作業療法士は全国や県に比較すると多いことから、人的資源は充実している。しかし、言語聴覚士についての常勤従事者がおらず、地域の介護サービスの中で、高齢者に必要な言語聴覚療法を必要なタイミングで提供することが難しい。

当市においては、介護老人保健施設が地域のリハビリテーションを担っている状況が把握された。

今後、訪問リハビリテーション・通所リハビリテーションの双方で短期集中リハビリテーション及びリハビリテーションマネジメントに取り組める体制が望ましい。

【今後の施策】

言語聴覚士について、介護サービスとして必要なリハビリテーションを必要なタイミングで提供できるよう確保を目指していく。